

消防だより 119

春の全道火災予防運動の実施について

4月20日(土)から30日(火)までの11日間、全道一斉に春の火災予防運動が実施されます。冬から春へと季節が移り変わることで空気が乾燥し、火災が特に発生しやすくなるこの時期に、火災予防思想の一層の普及を図り、火災発生の防止、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的として実施するものです。

洞爺湖支署では期間中、消防車両による火災予防広報や午後7時にサイレンを吹鳴するなど、安全で安心なまちづくりを目指し、各種行事を予定しています。ご理解、ご協力をお願いします。

火入れの時期となりました

春は、新しい息吹が芽生える

とともに、枯れ草が目につく季節でもあります。この時期は空気が乾燥しており、ちょっとした火の不始末で火災になる危険性が高く、消防車の出動する機会が多い時期です。火入れを行う場合は、消火の準備、周りに燃え移らない場所での実施、風の強い日は延期するなど火災の発生に注意してください。

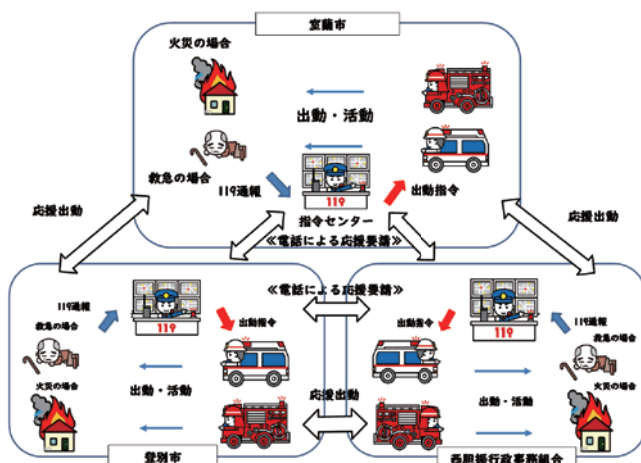
災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。火災などのお問い合わせは『災害案内：0142-2317171』となりますので、お間違いないようご利用ください。

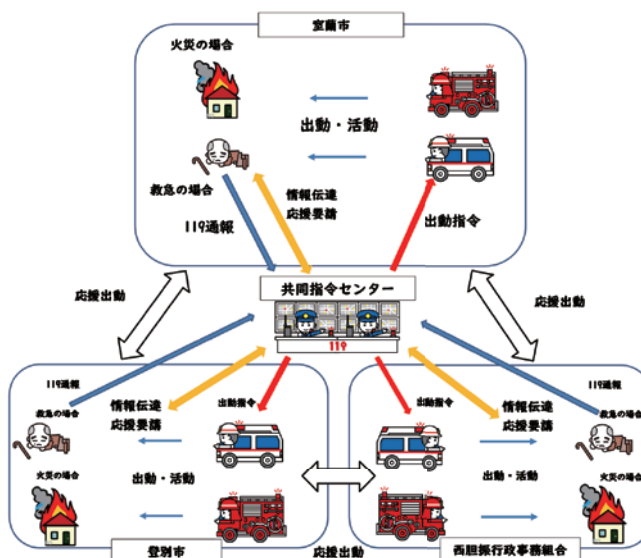
統一標語

『火を消して
不安を消して
つなぐ未来』

【現状のイメージ】



【通信指令業務共同化後のイメージ】



室蘭・登別・西胆振 3 消防本部の

通信指令業務共同化について

3 消防本部それぞれで受信していた 119 番通報を室蘭市消防本部内に新たな消防通信指令センターを整備し、3 消防本部が管轄する地域の 119 番通報を受理することに加え消防車や救急車の出動指令を一括して管理することで、迅速な出動に繋げることが可能となります。

管轄消防本部だけでは対応できない災害が発生すると他消防本部の応援を受けますが、応援を受けるには電話での依頼となるため時間がかかります。このような手続きの時間を無くし、迅速な出動に繋げるのが通信指令業務共同化の狙いとなり、2025 年度（令和 7 年度）中の運用開始に向け準備を進めています。

